

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った試料（血液・細胞・排泄物など）を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや保管されている試料（血液・細胞・排泄物など）を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

前立腺癌患者における血中 PSMA 濃度の検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院泌尿器科

【研究責任者】 菊川忠彦（泌尿器科 准教授）

【研究の目的】

過去に受診された前立腺癌患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、診断に有用なマーカーを探索する研究を行うことといたしました。この研究は前立腺癌における有効な診断方法の検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2004年4月～2009年3月までに、前立腺癌の診断で、放射線外照射治療（3D-CRT）もしくはヨウ素125密封小線源永久挿入治療を受けた患者さんのうち、臨床研究（受付番号 15-55 もしくは愛大医病倫0610004号）への参加に同意いただいた方

（利用するカルテ情報） 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

（利用する試料） 研究のために採取した試料（血液）

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて

匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 > 愛媛大学医学部附属病院泌尿器科 菊川忠彦

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報保護、および、知的財産保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院泌尿器科 菊川忠彦

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5356